



「夢・笑顔・活気」あふれる宇都宮

2024年4月20日

# 高橋ひでき活動通信

討議資料

Vol.21

発行：全国本田労働組合連合会 栃木地方協議会

住所：〒321-3395 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台6-1 本田技研労働組合 栃木西支部内 電話番号：028-677-5526

日頃より、「高橋ひでき」の活動に対しご理解とご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年8月に開業したLRT(ライトライン)は、開業から半年を経過し当初予測の約1.2倍となる約227万人の方にご利用いただき、通勤・通学やレジャーなど生活にも定着しつつあると評価しています。今後も速達性や利便性・快適性の向上に向けて意見提言を行ってまいります。

今回3月議会において、8回目となる一般質問に登壇し、ライトラインの快適性・利便性の向上やカーボンニュートラルの推進、子ども政策、教育政策などについて質問しました。詳細について報告させていただくとともに、可決した令和6年度予算の内容についてご報告します。

今後も、皆様の声の一つでも多く行政に届け、困りごとの解決や政策の実現につなげてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

宇都宮市議会議員 高橋 ひでき



## 宇都宮市 令和6年度 予算

令和6年3月定例会において、宇都宮市令和6年度予算が可決・承認されました。内容を抜粋してお知らせいたします。

	令和6年度 予算(億円)	令和5年度 当初予算(億円)	増減 (億円)
一般会計	2,296	2,189	+106 (+4.9%)
特別会計(11会計)	1,240	1,190	+49 (+4.2%)
企業会計(3会計)	511	500	+10 (+2.2%)
合計	4,048	3,880	+167 (+4.3%)

中小企業事業資金融資の減少、児童手当の拡充や障がい者自立支援費の増加、物価高騰や賃金上昇に伴う物件費や人件費の増加などにより、106億円余の増加(過去最大)

事業の進捗に伴う土地区画整理事業特別会計の減、高齢化の進行に伴う介護保険給付費や後期高齢者医療広域連合納付金の増などにより、全体として49億円余の増加

水道施設の耐震化や老朽排水管の更新、公共下水道の整備、中央卸売市場再整備の進捗に伴う増などにより、全体として10億円余の増加

予算大綱



概要



※1億円未満を非表示しています。

## 令和6年度 トピックス

### 宮っかが安心して健やかに 成長できる環境づくりの推進

約492億円(前年度比+約35億円)

- 第2子以降の保育料の無償化
- 児童手当の所得制限の撤廃、第3子以降の支給額拡充(月額15,000円→30,000円)、支給対象拡大(中学生まで→高校生相当まで)
- おたふくかぜ予防接種費用の一部助成(1歳・6歳児を対象、1回あたり3,000円を助成)
- 児童相談所設置基本計画の策定
- 小中学校の校舎空調設備の更新・整備

### 魅力ある都市空間の形成と 公共交通ネットワークのフル活用

約280億円(前年度比+約11億円)

- JR宇都宮駅西口における民間再開発の促進
- 全小中学生に対するtotraの配布
- 通学者を対象としたライトライン~バス連絡定期券の購入支援(購入額の30%を助成)
- バスからバスへの乗継割引制度の導入(60分以内の乗継に対して200円の割引)

### 安全・安心なまちづくりの推進

約69億円(前年度比+約12億円)

- 大規模盛土造成地の滑動崩落防止工事の実施(叶谷地区・横山地区・鶴田地区)
- 水害リスク情報を統合した宇都宮市防災ハザードマップの全戸配布

### 絆を深め、共に支え合う 地域共生社会の構築

約142億円(前年度比+約6億円)

- グループホームの改修・備品購入への助成
- 居場所づくりに取り組む団体等への助成
- 大規模分譲住宅等における自治会加入促進
- 市有施設における生理用品の設置(本庁舎や地区市民センターなど85施設)

### 市民・事業者・行政が 一体となった脱炭素化の推進

約32億円(前年度比+約11億円)

- 公共施設や民間施設、住宅への太陽光発電設備・蓄電池等の導入の推進
- 環境配慮行動の促進に向けたポイント付与事業
- 公用車のEV化
- 食品ロス削減に向けたフードシェアリングサービスの活用促進支援



### デジタル技術の利活用促進

約43億円(前年度比+約22億円)

- 本庁舎や地域行政機関の窓口へのデジタル活用支援員の配置
- 税・福祉など20業務における自治体情報システムの標準化・共通化

### スポーツ・文化・地域資源等を 最大限活用した都市の魅力創出

約20億円(前年度比+約2億円)

- 新たなCM動画の作成・放映
- 大学生等の就職活動に要する交通費の助成
- パリ2024 FIBA 3x3オリンピック予選大会の開催
- アーバンスポーツフェスティバルの開催
- 森林公園・大谷公園の再整備



### 産業の強みを生かした 持続的に発展する社会の実現

約206億円(前年度比+約2億円)

- 企業版ふるさと納税を活用した宇宙関連企業の資金調達支援
- 新たな産業団地の整備に向けた調査検討
- 中小企業事業資金貸付金
- 環境負荷低減技術の効果検証・普及によるグリーン農業の推進

### 行政経営基盤の強化

約45億円(前年度比+約7億円)

- ライトラインを活用した市政情報の発信
- 公共施設におけるトイレの洋式化・バリアフリー化の推進

令和6年3月定例議会において、8回目の一般質問に登壇させていただき、地域や職場の皆さんからいただいた声をもとに質問しました。抜粋してご報告します。

質問項目

1. ライトラインについて
  - (1) 需要予測に対する実績の評価と今後の対応
  - (2) 快適性の向上
  - (3) 定期券売場の営業時間
  - (4) 飛山城跡停留場周辺の環境整備
2. カーボンニュートラルの推進について
3. 子ども政策について
  - (1) 少子化対策
  - (2) 子どもの意見表明機会の確保
4. 教育対策について
  - (1) GIGAスクール構想第2期に向けた取り組み
  - (2) 部活動の地域移行に向けた取り組み
5. 百人一首を活用したまちづくりについて



議会  
動画



議会傍聴に来ていただいた皆さんと↓



質問	答弁
<p>1. ライトラインについて (1) 需要予測に対する実績の評価と今後の対応 ▶開業初年度の需要予測に対し、開業後6か月間の実績をどのように評価しているのか。</p>	<p>ライトラインは、通勤・通学やショッピングなどの日常利用や沿線におけるスポーツ観戦、グルメスポット巡りなど、幅広い目的でご利用いただき、<b>開業後半年で当初予測の約1.2倍となる約227万人の方々にご乗車いただいた</b>。特に、<b>土日祝日においては当初予測の2倍以上</b>と想定を大きく上回るご利用をいただくなど、利用者数は極めて堅調に推移していると評価している。</p>
<p>▶ダイヤ改正を踏まえた今後の対応について、快速への利用者の集中による混雑も懸念されるため、快速運行の増便や停車駅の選別による使い分けの促進などにより、快適性と利便性を両立させることが重要と考えるが見解を伺う。</p>	<p>今回のダイヤ改正では、沿線の事業者や学校を始めとした通勤・通学利用者からのご意見を踏まえ、所要時間の短縮や通勤・通学時間帯の増便、快速運行の実施などを行うこととした。 今後、本市、芳賀町、宇都宮ライトレール株式会社において、ダイヤ改正後の利用状況や沿線の事業者・学校関係者との意見交換、利用者アンケートなどを通じてご意見の把握に努めながら協議・調整を行い、段階的に運転ダイヤの最適化を検討する中で、<b>快速運行の増便についても検討</b>していく。</p>
<p>(2) 快適性の向上 ▶新たな車両を導入する際には、通勤客のニーズを踏まえたロングシートの採用をはじめ、イベント列車の運行を想定した車内レイアウトの多様化などについて検討する必要があると考えるが見解を伺う。</p>	<p>ライトラインは、子どもから高齢者、車いすの方など誰もが快適にご利用いただけるよう、車内の通路に段差がなくバリアフリー性の高い低床式車両を導入した。 車内レイアウトについては、<b>台車の構造上、車輪等を収めている部分が客室床面より高い構造</b>となるため、その部分を利用したボックスシートを配置し、限られたスペースの中でご利用いただける座席配置とした。 今回追加する2編成の車両については、これまでと同じ仕様の車両を導入するが、今後、<b>新たな車両を導入する際の車内レイアウトについては、他事業者の動向などを把握しながら検討</b>していく。</p>
<p>(3) 定期券売場の営業時間 ▶定期券売場の営業時間の前倒しや自動券売機を導入することで、更なる利用の拡大が期待できると考えるが見解を伺う。</p>	<p>ライトラインの定期券売場は、宇都宮駅東口停留場と車両基地に設置されており、営業時間については全国の軌道事業者や地元公共交通機関の窓口の営業時間を参考に、宇都宮ライトレール株式会社において設定したもの。 自動券売機のシステム構築や関係者との協議などに時間を要することから、まずは<b>年度末や年度初め、大型連休など定期券や1日乗車券の購入者の増加が見込まれる時期において、販売窓口の営業時間拡大など弾力的な運用</b>を図り、利用者の利便性向上につながる取組を推進していく。</p>
<p>2. カーボンニュートラルの推進について ▶脱炭素先行地域は、本市の脱炭素化を牽引するモデル地区となるため、先行的な取組をスピーディに進めていく必要があると考えるが、新年度の具体的な取組について伺う。</p>	<p>2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、「脱炭素先行地域計画」に基づき、令和5年度は平石及び清原地区市民センターの照明のLED化やゆいの杜小学校等への太陽光発電設備等の設置を行ってきた。 新年度は、<b>小・中学校などの市有施設12か所において、LED照明や太陽光発電設備、電気自動車や充放電設備などを導入</b>するほか、銀行などの民間施設7か所における設備導入の支援に取り組んでいく。 また、<b>住宅約1,500戸の皆様を対象とした説明会を開催</b>し、脱炭素化に取り組む必要性やメリット、<b>太陽光発電設備等の設置補助制度について丁寧に説明</b>することで、設備導入の促進を図っていく。</p>
<p>▶「みやエコ・アクション・ポイント」の更なる登録者・参加者の増加につなげていく必要があると考えるが、ポイント付与事業の本格実施について、どのように取り組んでいくのか伺う。</p>	<p>より多くの市民の皆様が参加し、<b>環境配慮行動を実践していただくことが重要</b>であることから、全国展開している小売店や市内に約270店以上ある「残しま10!運動」を推進している店舗など、<b>ポイントを取得できる協力店を拡充</b>するほか、<b>電子マネー</b>、本市独自の商品など<b>多様な交換商品を設定</b>し、ポイント事業の魅力を高めていく。 さらに、広報紙や市HPなど様々な媒体の活用に加え、各協力店においてポスターやチラシ等の掲出にご協力いただき、事業の実施内容や取組の必要性などについて市民の皆様十分に周知を図っていく。</p>



## 質 問

## 答 弁

### 3. 子ども政策について

#### (1) 少子化対策

▶結婚するカップルを増やす取組を更に強化することが少子化対策に効果的と考えるが、結婚活動支援事業などのこれまでの成果と更なる取組の拡充について伺う。



市独自の婚活セミナー「ときめく宮りある」や東京圏からの移住と婚活を組み合わせた「婚活マッチングツアー」において、女性に興味・関心の高いテーマ設定など、参加促進に向けた様々な工夫を凝らすことで、令和5年度には前年の2倍を超える855名の方から応募をいただき、**抽選で参加いただいた241名の方から38組のカップルが誕生**した。  
今後、女性に比べて男性から多くの応募をいただいている状況を踏まえ、**婚活イベントを本年度の7回から新年度は10回以上に拡大**するとともに、**募集定員を約2倍と大幅に拡充**することで、より多くの方に出会いの機会を提供していく。  
また、女性の更なる参加促進に向け、全国有数の実績を持つ婚活コーディネーターとの連携などによるマッチング強化やイベント内容の充実を図り、結婚を希望する方を支援していく。

▶今議会において、本年4月から第2子の保育料を無償化する当初予算案が上程されているが、全ての子どもの保育料を無償化することについて見解を伺う。



現在の保育料は、令和元年10月から開始された国の幼児教育・保育の無償化において、3歳から5歳までの全ての子どもや、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもの保育料が無償化されているほか、市独自に0歳から2歳までの保育料の軽減や第3子以降の無償化を実施している。  
このような中、加速化する少子化の流れを変えるためには子育て世帯に対する更なる経済的負担軽減が必要不可欠であることから、**本年4月より世帯年収を問わず、第2子以降の保育料の無償化を実施**することとした。  
「全ての子どもの保育料を無償化すること」については、国の子ども・子育て支援法の改正に対する付帯決議の中で、全ての子どもを無償化の対象とするよう検討を行うとされていることから、引き続きその動向を注視していく。

#### (2) 子どもの意見表明機会の確保

▶市の様々な施策に多くの子どもたちの意見を反映させるため、地域などで意見を聞く仕組みや声を上げにくいハンデを持った子ども、不登校の子どもたちの意見なども聞く必要があると考え、新年度どのように取り組んでいくのか伺う。



本市においては、アンケート調査や会議を通じて多くの子どもたちから意見を聴取し、施策の充実につなげる「イノベーションmiyaユース会議」を開催するなど、全ての子どもたちが意見を表明する機会の確保に取り組んでいる。  
新年度においては、「イノベーションmiyaユース会議」について、より多くの子どもたちに関心を持っていただけるよう、SNSの活用など**周知方法の検討**や子どもたちが**参加しやすい日程で開催**するとともに、**少人数でのグループ編成**や**専門的な知識を持ったファシリテーターの配置**等を行うなど、事業の拡充を図っていく。  
さらに、様々な状況にある声を上げにくい子どもからの意見聴取を充実させるため、子どもの居場所や児童養護施設等への訪問のほか、オンラインの活用など**子どもたちの個々の状況に応じた効果的な意見聴取の手法について検討**を行い、子どもの意見表明機会の更なる確保に取り組んでいく。

### 4. 教育政策について

#### (2) 部活動の地域移行に向けた取り組み

▶新年度予算に部活動の地域移行の推進のための新規事業が盛り込まれたところであるが、どのような取組を進めていくのか伺う。  
また、部活動の地域移行に向けて、近隣地域も含めた企業や大学などと連携した人材の確保や施設の活用などについて検討すべきと考え、見解を伺う。

部活動の地域移行については、スポーツや文化芸術活動を通じた生徒の健全育成はもとより、教職員の働き方改革にもつながるものであり、本年度に実施した関係各課による検討や学校関係者との意見交換会などを通じて、**指導者の確保や学校の実情に応じた活動環境の整備等の課題**をとりまとめたところである。  
新年度においては、これらの課題解決のため、新たに学校関係者や学識経験者のほかスポーツ・文化芸術団体の代表などによる検討組織を立ち上げ、学校・地域との連携・協働体制の構築などについて広く意見を聴取するほか、教育委員会内に**部活動地域移行コーディネーターを配置**し、指導者の発掘や学校の実情を踏まえた人材のマッチングなどを進めていく。  
また、人材確保に向けて、部活動の地域指導者などを拡充することに加え、民間事業者等に所属している指導者を派遣する取組を試行的に実施するとともに、企業や民間団体、大学等が所有している施設の活用についても検討していく。

#### 5. 百人一首を活用したまちづくりについて

▶「百人一首のまち宇都宮」の魅力向上や普及啓発のため、本年開催される30回目の節目となる百人一首市民大会の盛り上げ方や開催方法などについて伺う。



本市ゆかりの百人一首の振興を図るため、百人一首を活用した様々な事業を実施する中、新年度には「うつのみや百人一首市民大会」が第30回の節目を迎えることから、更なる大会の認知向上や参加者の増加に向けた取組を拡充できるよう、競技かるたに情熱をかける高校生を描いた**人気漫画「ちはやふる」とコラボレーションした原画展等の開催**を作者の末次由紀先生にご了承いただき、展示内容について調整を進めているところである。  
さらに、百人一首と本市のゆかりや市民大会をより広く周知するため、**CM動画のデジタルサイネージでの放映**に加え、大会参加者への**学級かるたの無料配布**や、それを活用した講習会の開催などを計画している。



ライトラインについては、開業後半年が経過し地域や生活に定着しつつありますが、更なる速達性・利便性・快適性の向上を図る必要があると考えています。今後、ダイヤ改正後の乗車状況や混雑状況等を把握しながら、引き続き意見・提言を行ってまいります。また、脱炭素化の取り組みについては、市民や事業者の具体的な実践につなげるための周知啓発や丁寧な説明の実施について働きかけてまいります。子ども政策や教育政策については、職場の皆様との意見交換などを行いながら、実態を踏まえた声を行政に届けてまいります。引き続き、様々な関係者と連携を図りながら政策の実現に向けて取り組んでまいります。

# 活動写真

◆宇都宮市消防出初式(1/6)



◆本田労組栃木西支部 門立ち(1/9, 11)



◆会派行政視察(1/15~17)



◆オートテックジャパン労組  
本社支部 いちご狩り(1/27)



◆本田労組栃木東支部 いちご狩り(1/13, 14, 21)



◆本田労組栃木東支部 対話集会(1/30, 31)



◆八千代工業労組栃木支部 いちご狩り(3/16)



◆本田労組栃木西支部 いちご狩り(1/20, 28)



◆本田労組栃木支部 職場委員会(3/18)



◆ホンダモビリティランド労組  
もてぎ分会 いちご狩り(3/23)



## 活動実績(2024年1月~3月)

### 1月(Jan.)

- 4日 宇都宮市 令和6年新年賀詞交歓会
- 6日 宇都宮市 消防出初式
- 7日 宇都宮市 二十歳を祝う成人の集い
- 9日~11日 本田技研労組栃木西支部 門立ち・合職
- 9日 連合栃木 新春の集い
- 13日~14日、21日 本田技研労組栃木東支部 いちご狩り
- 15日~17日 会派行政視察(泉南市・奈良市・豊田市)
- 18日 連合栃木議員懇談会 #2 地域交流会(宇河地協)、脱炭素社会調査特別委員会
- 19日 全本田労連 #105 中央委員会
- 20日、28日 本田技研労組栃木西支部 いちご狩り
- 23日~25日 特別委員会行政視察(岡崎市・尼崎市・堺市)
- 26日 LRT 都市サミット
- 27日 オートテックジャパン労組本社支部 いちご狩り
- 29日 連合栃木宇河地協 議会報告会・新春の集い
- 30日、31日 本田技研労組栃木東支部 対話集会

### 2月(Feb.)

- 1日 議員クラブ役員会、議員協議会・説明会
- 2日 環境経済常任委員会、自動車総連栃木地協 新春賀詞交歓会
- 3日 宇都宮市 自治会シンポジウム
- 4日 中央消防署防災フェア
- 6日 連合栃木議員懇談会 #78 連絡会
- 13日 議員協議会・説明会、広報広聴委員会
- 16日 予算説明会、常任委員会正副委員長会議
- 17日 連合栃木 春闘総決起集会、日産労連栃木地協 フォーラム栃木
- 19日 議員説明会、脱炭素社会調査特別委員会
- 21日 会派会議
- 22日 本会議(3月定例議会開会)
- 26日 環境経済常任委員会
- 29日 会派会議

### 3月(Mar.)

- 1日~6日 本会議(一般質問)
- 1日 常任委員会正副委員長会議
- 3日 国民民主党栃木県連 定期大会
- 7日 会派会議
- 8日 環境経済常任委員会
- 15日 関東自動車 EVバス・太陽光発電施設 視察
- 16日 八千代工業労組栃木支部 いちご狩り
- 18日 本田技研労組栃木支部 合職、職場委員会
- 19日 錦小学校卒業式
- 20日 宮っこを守り・育てる都市宣言 発表イベント、全本田労連栃木地協 政渉会議
- 21日 会派会議、広報広聴委員会
- 22日 本会議
- 23日 ホンダモビリティランド労組 いちご狩り
- 26日 本会議(3月定例議会開会)、脱炭素社会調査特別委員会
- 27日 環境審議会
- 27日~29日 ホンダテクノフォート労組 挨拶活動
- 28日 本田技研労組栃木西支部 合職

ご意見・ご要望をお待ちしております。

高橋ひでき後援会 Facebookページ  
<https://www.facebook.com/hideki.takahashi.utsunomiya/>



高橋ひでき Instagramページ  
[https://www.instagram.com/hideki\\_takahashi1969/](https://www.instagram.com/hideki_takahashi1969/)



宇都宮市議会 ホームページ  
<http://www.city.utsunomiya.lg.jp/gikai/>



市民連合ホームページ  
<http://u-shimin.jp/>



宇都宮市議会 Facebookページ  
<https://www.facebook.com/utsunomiyashigikai/>



最新情報更新中!!